

<b>科目名</b>	<b>物理演習</b>	科目コード 20180
------------	-------------	----------------

<b>学科名・学年</b>	全学科 3年	<b>担当教官</b>	松永(一般)M3,Mb3,Ci3 新井(一般)E3,Ec3		
<b>単位数</b>	1単位・必履修	<b>開講期間</b>	後期	<b>時間数</b>	30時間
				<b>内訳</b> <small>(時間)</small>	講義(10), 演習(20) 実験(0), その他(0)
<b>教科書</b>	兵頭 申一, 福岡 登 編: 高等学校 物理 , (啓林館)				
<b>補助教材</b>	物理問題集(第一学習社)、プリント				
<b>参考書</b>					

<b>A 科目の概要</b>	
<p>物理では、基本的な事柄は分かっているにもかかわらず、いざ問題を解こうとするとどのように解いてよいかわからないと言う場合も多い。物理をより深く理解するためには、演習を行うことが大切である。物理演習の授業は物理の授業と平行して行う。授業で学んだ事項の復習、演習、および解説を行う。</p>	
<b>B 到達目標</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動方程式を基本とした運動と力の関係の基本的な問題を解くことができる。</li> <li>・仕事、熱、エネルギーに関する基本的な問題を解くことができる。</li> <li>・波動に関する基本的な問題を解くことができる。</li> <li>・電場と電子に関する基本的な問題を解くことができる。</li> </ul>	
<b>C 長岡高専の学習・教育目標との対応</b>	
<b>D 履修上の注意</b>	
<p>物理の公式等はただ暗記するのではなく、具体的な問題にあてはめてみて、始めて十分な理解に至る。各自が自分の力で問題を解いてみるのが大切である。</p>	
<b>E 評価方法</b>	
<p>定期試験テストは行わない。評価は小テストおよびレポートで行う。授業に取り組む態度も評価に加味する。</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	ガイガンス / 力と運動	
2	力と運動	
3	力と運動	
4	エネルギー	
5	エネルギー	
6	エネルギー	
7	エネルギー	
8	波動	
9	波動	
10	波動	
11	波動	
12	電場と電子	
13	電場と電子	
14	電場と電子	
15	電場と電子	